

祖小っ子の記録(4/28~5/2)

4/28(月)

大型連休が始まりました。今年は飛び石連休ですが、子どもたちは、なんだかウキウキした様子が見られます。



運動委員は、雨の日には、体育館を開放できるようにしたい。一歩かたまりで、通学団では、毎日安全に登下校できるようにしたい。そのため、列が乱れていたら、列で並んで、注意できるようにしたい。

いそぎの時間に、年生にやさしく、そのまを教えたい。なかの時間は、どこまで入るか、いかにやさしく、いかに。今週のなかよしふれあいデー、よろしくね！

6年生が道德の時間に、集団の中でどう役割を果たしていけばよいのか話し合っていました。その後、自分だったら役割を果たすためにどんなことをしたいかワークシートにまとめていました。最高学年として期待されているであろう役割を自覚した記述が多く感心しました。



3年生が図工「ひもをつないで」の学習をしていました。ひもをつなぐ練習をした後、教室の中の机や椅子、柱などをひもでつないでいきました。教室中に蜘蛛の巣が張ったようでした。子どもたちは教室中に張り巡らされたひもを、床に寝転んだり、椅子に乗ったりして、いろいろな角度から見て楽しんでいました。

4/30(水)

今日は、なかよしふれあいデーです。祖父江緑地公園で、祖父江小学校の特色ある活動の一つである、なかよし班(縦割り班)での砂像作りをしました。

脇田さんをはじめとする尾張砂像連盟の方々には、アドバイスをいただきながら、事前に相談した設計図を元に、班長を中心にグループで協力して砂像作りを楽しみました。最後に、表彰作品を選ぶのですが、どれも力作揃いで選出に困りました。どの班もとてもよく頑張りました。

また、民生児童委員をはじめとした地域の方々や保護者の方々が祖父江緑地公園までの往復の見守りをしてくださいました。地域の皆さんに見守り育てられていることに感謝です。





学校に到着してからも、なかよし班の班長さんたち6年生は、使ったスコップやへらなどをきれいに洗って片付けてくれました。すてきな縁の下の力持ちさんたちです。

5/1(木)



5年生が、田植えの体験をしました。松山農産さんの田んぼで、後藤さんご夫妻にご指導していただきながら、苗を植えました。田んぼの泥の感触を楽しみながら、目をキラキラさせた子どもたちの姿が印象的でした。田植えの体験を通して、米作りや日本の農業について、い

ろいろなことを疑問に思ったり、気づいたりして学びを深めてほしいと思います。貴重な体験をさせていただけていることに感謝です。



2年生が国語で、「ぐんと」「ゆらゆら」表現を体で表現していました。言葉と身体のを二つを合わせて表現することで、意味もしっかり理解していました。

5/2(金)



1年生が図工「ちょきちょきかざり」で、折り紙を折って、切って、上手に飾りを作っていました。折り重ねた紙を切って開いたときの飾りの出来具合にみんな一喜一憂です。どれも力作です。